

令和7年度 狛江市立小学校校長会

I 活動方針・重点事項等

- コミュニティ・スクールの推進
- 水泳指導民間委託の継続
- 音楽の街—狛江の一層の推進
- 管理職確保に向けた取組

II 活動・取組

1 コミュニティ・スクールの推進

本市のコミュニティ・スクールは、中学校区ごとのゾーン（4つのゾーン）より組織されていることが特徴である。今年度はゾーン内の学校間で管理職に兼務発令が出された。各ゾーンの特色を具体化するため教員レベルでの取組を活性化し、探究学習を核に9年間の義務教育を見通した教育活動を展開していく予定である。また、本市は小学校6校という小さな自治体のため、小学校長会で進捗状況を共有し各ゾーンが円滑な運営を行えるようにしている。

2 水泳指導民間委託校の拡大推進

今年度より、全小学校高学年の水泳指導が民間委託となった。児童の泳力の向上や教員の負担軽減、熱中症、紫外線対策等において大きな成果を上げている。小学校長会では、次年度以降も水泳指導民間委託を継続できるよう市教育委員会への要望を行っている。

3 音楽の街—狛江の一層の推進

音楽の街—狛江を具現化するために、全小学校が音楽活動に力を入れている。また数校は、高学年によるプラスバンドや鼓笛隊などを編成し、様々な場面で発表を行っている（下記Ⅲ参照）。市内小学校長会では、全校での音楽活動をより活性化させるため、修繕費用に関して市教育委員会へ予算要望を行っている。

4 管理職確保に向けた取組

（1） 経営研修会の実施

学校経営を担う人材を育成するため、毎年、経営研修会を実施している。本市では、その規模から狛江市立中学校長会と合同で実施している。

① 講話・講義 狛江市教育委員会 教育長及び理事兼指導室長（6月頃）

対象：副校長、教育管理職選考受験者、四級職選考受験者、昇任選考を志す教員 約40名

② 面接指導（9月頃）

（2） 校長研究会での情報交換

校長研究会で、本市で一層育成したい教員の情報交換を行っている。

III 特色・特徴等

＜市民まつり＞ 毎年、11月に実施される。市民まつりのオープニングイベントには、市内小学校から4校が吹奏楽や鼓笛隊等が参加している。パレードで行進しながら演奏し、広く市民の方々に喜んでいただいている。

